

- P2 経営支援レポート
元気印 ズームアップ
- P4 福島県商工会連合会
第60回通常総会
- P5 青年部・女性部だより
- P6 Information 商工会だより
- P8 掲示板

ニュースクリップ News Clip

あ ぐ ひと しょう こう にん
商きない工らす人びと **ふくしま商・工・人**

2020.7.1
Vol. 389



P2に掲載

美味しいブルーベリーで
地域活性化に貢献したい

郡山市 片平町・ベリーズパーク郡山



P3に掲載

マイナスからの再出発!
再起に向けて

いわき市 四倉町・生そば 松の月



元気印

経営支援レポート

ズーム

アップ

県内2地域の商工会からがんばっている会員企業をご紹介します。
みなさんの経営のヒントになるお話もたくさんいただきました。
是非、ご感想を福島県商工会連合会までEメールにてお寄せください。
(f-wing@do-fukushima.or.jp)

浜通り

四倉町商工会

マイナスからの再出発! 再起に向けて



生そば 松の月

代表 佐藤 光氏

住所 〒979-0201

いわき市四倉町字五丁目98番地

連絡先 TEL 0246-32-3337

営業時間 11:00~20:00(休憩15:00~17:00)

定休日 木曜日

【事業所紹介】

いわき市四倉町にて大正時代より、飲食店を経営しております。いわき市北部沿岸に位置する四倉町は漁業で栄えた町であり、商店街に人の往来が盛んであった頃は割烹料亭として営業していた時代もありました。先代が消費者の身近な存在でありたいとの思いから、誰もが気軽に健康志向でリーズナブルな価格で楽しめる茶そばの専門店として事業を継続してきました。

2011.3.11東日本大震災による大津波と原子力災害によって状況は一変してしまいました。大津波は店舗を飲み込み、事業に必要な不可欠な店舗や機材など全て失ってしまい、また、四倉町が原子力災害地域への最前線エリアとなったことで、今後も継続的な集客を見込むことができるのか、事業再建の判断が非常に難しい状況でした。

転機が訪れたのは、同じく津波で全壊した道の駅よつくら港のリニューアル計画の話でした。テナント入居が無事決定したことで2012.8に事業再開することができ、その後2019.4には被災した場所に本店を復旧し、自慢の自家製茶そばや四倉名物のソースカツ丼など多種多様なメニューを提供することができるようになりました。



【商工会の支援内容】

震災後は、人口増加や風評被害、情報の錯綜など拭いきれない不安要素が多々ありました。先行き不透明の中、再建に向けた方向性を見出すために、商工会には正確で確実性が高い市場環境と復旧復興関連の情報を提供していただき、経営計画書の策定や煩雑な書類手続きの支援を受けました。

道の駅よつくら港で事業再開する際には、これまでの地元客中心から観光客中心へとビジネスが大幅に変わることが予想されました。経営面では入込客数や顧客属性を考慮した経営計画書を何度もブラッシュアップし、労務面では新たに従業員を採用するため、給与/福利厚生/保険手続きなどの助言を受け、資金面では施策活用に必要な書類整備と関係機関と連絡調整していただきました。本店の復旧に際しても、同様に経営計画書を策定して、モチベーションが維持できるよう報告・連絡・相談し、事業再建に向けての壁を乗り越え続けることができました。

【今後の目標】

一瞬にしてすべてを失った悪夢のような出来事から、本格的な事業再開する日を迎え、やっとスタート地点に立つことができました。9年の歳月で地元お客様のニーズも多様化しており、同時に地域全体が高齢化しているように感じられます。



子どもやご年配の方にも配慮できる店づくりと、専門店の味をご家庭で楽しんでいただけるよう出前の需要にも積極的に対応していきたいと考えております。

県中・県南

片平町商工会

美味しいブルーベリーで 地域活性化に貢献したい



ベリーズパーク郡山

代表 城 清里仲氏

住所 〒963-0211

郡山市片平町字鍛冶田62

連絡先 TEL 080-9634-3131

【企業概要】

当園は郡山市片平町のブルーベリー園です。ブルーベリーを中心にラズベリーやブラックベリー等も栽培しています。元助産師で大病を患い退職後、闘病・子育て中にブルーベリー狩りのもつ癒し効果に魅了されました。平成30年11月に新規就農。観光農園としての事業計画書を作成し、令和2年2月に農林水産省6次産業化総合化事業計画の承認を得ました。令和2年7月よりプレオープンする予定です。令和3年6月にはグランドオープンします。県内では初めてとなる特殊培地を用いたポットへの植付けと液肥による養液栽培を導入し、ポット式養液栽培の特徴を生かすことで、高品質で安定した収量を確保できます。農園とECサイトでの販



の植付けと液肥による養液栽培を導入し、ポット式養液栽培の特徴を生かすことで、高品質で安定した収量を確保できます。農園とECサイトでの販

売、旅館やレストラン等への納入、農園にキッチントレーラーを設置して多種のベリーで開発したベリーソースを使用したスイーツや果実飲料の販売をあわせて行い経営の安定を図ります。

【商工会の支援内容】

商工会を訪れブルーベリー園による6次産業化を熱く語ってくれました。新規創業者で経営は初めて、会計ソフトの導入支援、記帳指導・確定申告指導を行いました。農業で使える補助金・小規模事業者が使える補助金について話し合いました。補助事業は採択されましたがブルーベリー園の風雪対策をお願いする業者の選定に苦慮していましたので、早速、商工会の会員を紹介し解決することができました。令和2年7月のプレオープンに向けて販路開拓を支援するため小規模事業者持続化補助金「ブルーベリー観光農園を新規創業、PRにより新規顧客開拓」を申請しました。

【今後の目標】

「美味しいブルーベリー」を通して多くの方に心身の癒しを提供し、地元地域の活性化に貢献する。

「自然の中で美味しく健康的なフルーツを自分で摘み取って食べる」体験を提供しブルーベリー園で広い世代が交流できる場を提供します。助産師・保健師・看護師の経験を活かし、中高年の健康維持や妊産褥婦(じょくふ)への心身のケア、子供達の心の癒しと自然へのふれあいの場となるよう取り組みます。また、地域に根ざした農園となるよう健康的で活気ある「まちづくり」に貢献したいと考えています。令和3年度のグランドオープンに向けて農園を整備し、高品質のブルーベリーと多品種栽培で他のブルーベリー園との差別化を図り、SNSなどを活用して養液栽培ブルーベリーの認知度を高め、小規模事業者持続化補助金などを活用し販路拡大を図ります。



積極的な商工振興事業・地域振興事業を展開

よる再
火災に
柳津大
年前の
四〇〇
また、
ます。
けてい
もし続
を と
臨済宗
え今も
乗り越
苦難を
がら、
遭いな
の中で
された
に法相
された
の歴史
の歴史
の歴史
の歴史



赤べこ



福満虚空藏菩薩圓藏寺



柳津町商工
会長の天野俊
彦です。

津地方の西部に位置し、奥会津
地域の玄関口でもあります。当
町は約二二〇〇年の歴史を誇る
名刹「福満虚空藏菩薩圓藏寺」
の門前町として栄えました。福
満虚空藏菩薩圓藏寺は大同年間
に法相宗の僧・徳一によって開創
されたとも伝えられ、長い歴史
の中で度重なる水害や火災にも
遭いなが
ら、
苦難を
乗り越
え今も
臨済宗
の法灯
を と
もし続
けてい
ます。
また、
四〇〇
年前の
柳津大
火災に
よる再

柳津町は会
津地方の西部に位置し、奥会津
地域の玄関口でもあります。当
町は約二二〇〇年の歴史を誇る
名刹「福満虚空藏菩薩圓藏寺」
の門前町として栄えました。福
満虚空藏菩薩圓藏寺は大同年間
に法相宗の僧・徳一によって開創
されたとも伝えられ、長い歴史
の中で度重なる水害や火災にも
遭いなが
ら、
苦難を
乗り越
え今も
臨済宗
の法灯
を と
もし続
けてい
ます。
また、
四〇〇
年前の
柳津大
火災に
よる再



会津柳津ソースカツ丼&あわまんじゅう

「斎藤清美術館」。一九九七年に
開館され、世界で高い評価を得
た会津出身の版画家、故・斎藤清
氏の作品を収蔵し、代表的な会
津の冬シリーズをはじめとする
作品群を鑑賞いただけます。

柳津町は会
津地方の西部に位置し、奥会津
地域の玄関口でもあります。当
町は約二二〇〇年の歴史を誇る
名刹「福満虚空藏菩薩圓藏寺」
の門前町として栄えました。福
満虚空藏菩薩圓藏寺は大同年間
に法相宗の僧・徳一によって開創
されたとも伝えられ、長い歴史
の中で度重なる水害や火災にも
遭いなが
ら、
苦難を
乗り越
え今も
臨済宗
の法灯
を と
もし続
けてい
ます。
また、
四〇〇
年前の
柳津大
火災に
よる再

「地域振興事業」

「お汁粉」などのおもてなし事
業を実施。また、二月の冬まつ
りにおいて大相撲の玉ノ井親方
を招き、親方の指導によるちや
んこ鍋の振る舞い・豆まき会は
十二回を数えます。町最大のイ
ベントで数万人の方が訪れる八

「お汁粉」などのおもてなし事
業を実施。また、二月の冬まつ
りにおいて大相撲の玉ノ井親方
を招き、親方の指導によるちや
んこ鍋の振る舞い・豆まき会は
十二回を数えます。町最大のイ
ベントで数万人の方が訪れる八

会員事業所と地域発展のために ～先を読み 進化する商工会へ～



地域の概要
伊達市商工
会長の渡邊武
です。伊達市は福

島県の北部に位置し、平成十八年
一月に伊達郡内の五町が合併して
誕生した新しい都市で、伊達氏の
発祥の地であり、江戸時代以降は
養蚕業のまちとして発展しまし
た。高低差がある盆地特有の地形
で、果物がいしく、あまほ柿や、
全国有数の収穫量があるモモの産
地として知られており、日本百景
にも選ばれている霊山(りょうぜん
ん)といった山をはじめ、自然豊か
な地域です。
伊達市商工会は、平成二十年四
月一日に旧伊達町、旧梁川町、旧
山町、旧月館町商工会の四町商工
会が合併し、福島県内で最も大き
な商工会として誕生しました。地
域を取り巻く環境は、経営者の高
齢化と後継者不足が課題として重
くのしかかっている中、台風十九号
の豪雨災害により多くの会員事業
者が甚大な被害を受けました。今
もなお、事業再建の目的が立たな
い事業者もあり、それに加え、新型
コロナウイルス感染症拡大の影響
により、飲食店をはじめとする消

費需要の落ち込みや、間接被害、営
業自粛要請など、地域の商工業者
を取り巻く経営環境はより一層深
刻さを増す傾向にあります。
重点事業
台風十九号による被災事業者の
事業再建支援の強化を図るとも
に、新型コロナウイルス感染症な
ど、世界規模の危機的状況の中で
の様々な課題に直ちに対応し、各
種支援策を活用した事業継続支
援など、国から採択を受けた経営
発達支援計画に基づき、事業者の
持続的発展に寄与する指導を強化
します。かつてない課題の中の経
営二一スに対応できる指導体制の
構築を目指すとともに、会員事業
所と地域発展のために「先を読み
進化する商工会」をスローガン
に自治体や関係団体と連携しなが
ら、役員一丸となつて取り組んで
いくところです。
地域の観光情報
道の駅「伊達の郷りょうぜん」
は、東北中央自動車道霊山一Cを
降りてすぐ、国道一一五号沿いの、
のどかな山間にあります。
館内には伊達市の農産物やお土



月館地区：つきだて花工房



霊山地区：道の駅りょうぜん



伊達地区：長岡天王祭
2つの神社のご神体をあわせる祭り



梁川地区：梁川八幡神社
伊達氏の風情漂う史跡のひとつ

また、市内には伊達氏の風情漂
う史跡が残されており、梁川八幡
神社など伊達氏のルーツをたどる
歴史散策も体験できます。そのほ
か伝統的な長岡天王祭などの人々
の熱気が伝わってくる多様な祭り
があります。

がんばる地元の 飲食店応援券

取扱店 募集開始!!

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、厳しい状況におかれている飲食店を応援するため消費者皆様の「前払いで応援」の気持ちでチケットを購入いただく事業です。

福島県・各商工会・福島県商工会連合会・各商工会議所と連携して、がんばる飲食店を応援します。

プレミアム付き前払利用券について

名称	がんばる地元(おらほ)の飲食店応援(エール)券
発行者	福島県
販売額	1,000円/枚(1枚単位で購入可)
プレミアム率	個人事業主が営む店舗:20%(200円) 法人事業者が営む店舗:10%(100円)
販売方法	前払利用券取扱店での店頭販売
販売上限	個人事業主:900枚 法人事業者:1,800枚
利用期限	令和3年1月末日
使用対象	前払利用券を販売した店舗で支払う飲食代金等 ※テイクアウトやデリバリーの代金も対象です。



取扱店申込方法

商工会地区の事業所の方は最寄りの各商工会まで必要書類を添えて持参もしくは郵送でお申込ください。

取扱店申込期限: 令和2年7月31日(金)迄

詳しいお問合せは、最寄りの各商工会または福島県商工会連合会まで。

INPIT 福島県知財総合支援窓口

知財のことならご相談ください
(相談・支援は無料です)

特許

TEL 024-963-0242

商標

意匠

一般社団法人福島県発明協会

著作権